



皆さま・・こんにちは。看護支援センターです。
今年度も引き続き「えがお便り」にて、最新情報をお届けしていきたいと思ひます。
よろしくお願ひ致します。平成29年度1回目の「えがお便り」は、看護支援センターの
新しいメンバーの紹介からスタートします！！

慢性心不全看護認定看護師：吉川憲一郎



私は、入職時より六甲アイランド甲南病院の循環器内科病棟で勤務しています。その中で、心不全による症状が出現し入退院を繰り返す患者や、治療に難渋し心不全の多種多様な症状に苦しむ患者と出会い看護実践に困難さを抱いたことがきっかけで慢性心不全看護認定看護師の道を目指しました。心不全とは、様々な原因で心臓の機能が低下し血液を送り出せなくなった結果、呼吸困難や浮腫、倦怠感など多種多様な症状を引き起こす状態のことを言います。入院して治療し症状が改善しても、退院後に適切な管理をしなければ繰り返し症状が出現し、患者の生活に大きな影響を与えます。

教育課程では多くの壁にぶつかり、時には挫折しそうになることもありましたが、同じ志を持った仲間と切磋琢磨しながら学びを深めていきました。

教育課程を終えた現在も、引き続き循環器内科病棟で勤務しています。急性期や慢性期、人生の最終段階など様々な病期にある心不全患者に対して病棟スタッフと共に看護実践しています。病棟看護師と共に働くことで、いつでも病棟スタッフの相談を受けたり、指導ができる環境作りを目指しています。さらに月に1回『めがね塾』という事例検討会を開催しています。これは私が主体で行うのではなく、実際に病棟であった良い結果が得られた事例を担当看護師と共に振り返り、病態生理や看護理論を活用しながら事例検討することで、日々の臨床での経験を学びに変えるとともに、少しでもスタッフのやりがいや達成感につながることを目指して取り組んでいます。

また心臓リハビリテーションチームの一員として、多職種と協力しながら心臓リハビリや生活指導、退院調整、家族支援を行い、少しでもその人の望む生活が実現できるように取り組んでいます。

心不全患者が疾患を抱えながらもその人らしい生活を送るためには、個の力で出来ることは限られています。病棟全体で心不全患者を支援できるよう「全員看護」を目標に、一歩ずつ前進していきたいと考えています。

心不全患者の看護で困っていることや悩んでいることがありましたら、ぜひ六甲アイランド甲南病院の吉川までご連絡ください。一緒に考え、一緒に実践していきましょう！

各分野より・・・

上半期学会報告

全国各地で開催されている学会へ参加してきました！
次のページに学会でのトピックスを掲載します。

松本 感染管理CN

平成29年5月19日～20日

日本感染管理ネットワーク学会学術集会
(函館アリーナ)

テーマ: 次代をつくるICN

米村 慢性疾患看護CNS

平成29年7月1日～2日

日本慢性看護学会
(長野県 佐久大学)

テーマ: 慢性病とともに地域で生きる

鈴木・松尾 皮膚・排泄ケアCN

平成29年6月2日～3日

日本創傷・オストミー・失禁管理学会
(幕張メッセ)

テーマ: WOCケアのイノベーション

平良 集中ケアCN

平成29年7月8日

日本集中治療医学会 関西支部学術集会
(神戸コンベンションセンター・神戸国際会議場)

テーマ: 集中治療を育む

鈴木・松尾 皮膚・排泄ケアCN

平成29年5月26日～27日

日本下肢救済・足病学会
(福岡国際会議場)

テーマ: 足救済のために団結せよ

田村 認知症看護CN

平成29年6月14日～16日

日本老年看護学会
(名古屋国際会議場)

テーマ: 超高齢社会における看護のパラダイムの転換

岡本 透析看護CN

平成29年6月16日～18日

日本透析医学会学術集会総会
(パシフィコ横浜)

テーマ: 変革期にきた透析医療

皆さんも興味のある学会に参加してみませんか??

ちょっとした旅行気分、各地のグルメなどを堪能するのも...お薦めです!

✈ 学会トピックス ✈

感染管理の松本です。

私は、5月19～20日に北海道函館市で開催された第6回日本感染管理ネットワーク学術集会へ参加してきました。

今回のテーマは‘次代をつくるICN シームレスな感染管理を目指して’と謳われおり、感染管理者やリンクスタッフの‘次代’への活動だけでなく、多職種連携、地域・行政との連携に関する演題もありました。一人の力は有限ですが、チームの力、リンクスタッフの力で、シームレス:継ぎ目のない感染対策の実践に向けたヒントを得た学会でした。

学会おなじみのスタンプラリーの景品は、函館でメジャーなスイーツ‘SNAFFLE’ Sのチーズケーキでした。ふわふわとろけるチーズケーキでした(*^_^*)

集中ケアの平良です。

日本集中治療医学会 第1回関西支部学術集会に参加して来ました。

ちょっと堅い話になりますが、かなり興味深い話なので、紹介します。集中治療が取り組む最近の話題として、「Post Intensive Care Syndrome: PICS」があります。これは、集中治療を要する重症患者が、ICU入室後に新たな認知機能障害、精神障害あるいは身体障害を発症し、退院後もこれらが持続する状態をPICSとする概念が近年生まれました。このPICSを予防するべく、様々な職種がチームとなって医療を提供することが必要となってきています。PICSを予防するためには、身体機能をできる限り維持するために、早期から運動を行うことが唯一の予防的治療法とされているようです。一時的に起こる障害ではなく、その障害が退院後にまで影響を及ぼしてしまう障害と認識して関わるが必要となってきています。これらのお話を聞いて、PICSを予防には、チーム医療が鍵となることを痛感した学会でした。

みなさんも、普段から看護で悩むことが多いかと思います。今、目の前で起こっていることが将来どのように患者さんに影響するのかな?という視点で考えていくことも大切ですね…

今回は、神戸での学会だったのでグルメレポート的なことができませんでした。…またの機会をお楽しみください。



これからの・・・実践能力向上研修会

実践能力向上研修Ⅰ

知っておきたい感染対策 ～ベッドサイド編～	9月16日(土) 9:30～12:30	六甲アイランド甲南病院 大会議室
事例を通じて病とともに 生きる患者の支援を実践 する～糖尿病編～	9月9日(土) 9:30～16:00	六甲アイランド甲南病院 大会議室
事例を通じて病とともに 生きる患者の支援を実践 する～腎臓病編～	10月28日(土) 9:30～16:00	六甲アイランド甲南病院 大会議室
一般病棟でできる看取り のケア	10月21日(土) 1日研修	六甲アイランド甲南病院 大会議室

実践能力向上研修Ⅱ

ストーマ管理	10月7日(土) 12月2日(土) 各1日研修	六甲アイランド甲南病院 大会議室
感染管理	10月14日(土) 11月11日(土) 各1日研修	六甲アイランド甲南病院 大会議室

* 研修に関する詳細は研修申込用紙または研修センターへ
お問い合わせください

編集担当より:

早いもので、今年度に入り半年が過ぎました。皆さん体調などはいかがですか？
少し気温も下がり、秋の気配を感じられるようになってきました。季節の変わり目は体調を
壊しやすくなる時期でもありますので、体調管理に注意しながら、美味しいものを食べて
頑張っていきましょう！！
ご相談などありましたら、気軽に支援センターメンバーへお声掛け下さい。

松尾CN・花岡CN

